

高信頼ものづくり専攻 複合材料領域 令和7年度特別講義Ⅰ＆Ⅱ
社会人受講生（科目等履修生） 募集案内

各分野の一線で活躍する学外・学内の専門家による集中講義（座学中心の特別講義Ⅰ）
経験豊富な ICC の研究員・技師による実技指導（実習中心の特別講義Ⅱ）

令和7年2月18日

高信頼ものづくり専攻・革新複合材料研究開発センター（ICC）

教授・所長 鵜澤 潔

1. 対象：企業から派遣される受講生および金沢工業大学学生（社会人・学生合同授業）
2. 講義名：高信頼ものづくり専攻特別講義Ⅰ＆Ⅱ（複合材料特論Ⅰ＆Ⅱ）
3. 期間：令和7年5月～令和7年11月
4. 開講曜日・時限：
特別講義Ⅰ：5月～7月の土曜日・全8回（1コマ100分×全15コマ）
1時限 08:40～10:20 2時限 10:35～12:15
特別講義Ⅱ：9月～11月の土曜日・全6回（1コマ100分×全15コマ）
第1、3、4回…1時限 08:40～10:20 2時限 10:35～12:15
第2、5、6回…1時限 13:00～14:40 2時限 14:55～16:35
3時限 16:50～18:30
5. 開講場所：
特別講義Ⅰ：社会人受講生はオンライン（Zoom）または ICC での対面による受講
特別講義Ⅱ：第2、5回目：ICCでの対面による受講
第1、3、4、6回目：オンラインまたは ICC での対面による受講
但し、第3、6回目は成形品の試験のため ICC での対面受講を推奨。
（ICC…金沢工業大学 革新複合材料研究開発センター：石川県白山市八束穂 2-2）
6. 特記事項
・社会人受講生は、特別講義Ⅰ（オンライン受講）のみの受講も可能です。
・オンライン併用の講義は Zoom レコーディング機能による録画を行います。万一通信が途切れた場合など後日録画を視聴することで補完します。他の目的による録画データの使用、公開は行いません。
7. 内容と担当
① 特別講義Ⅰ
炭素繊維強化プラスチックをはじめとする先進複合材料は、最新の宇宙・航空機構造に適用されており、自動車一次構造やインフラ構造物への応用も盛んに検討されている。持続可能な社会の構築のためには、複合材料の特徴を活かした設計、成形、評価をおこなうことのできる高度専門応用能力・高度システム化能力を持った人材の育成が求められている。
目標：複合材料の特徴を理解したうえで、目的とした複合材料を適切な方法で設計し、成形できる。成形した複合材料が目的の性能を有していることを適切な方法で評価できる。

本科目では、複合材料の設計方法、成形方法、評価方法について世界第一線の講師から学びます。

② 特別講義Ⅱ

本科目では、高信頼ものづくり専攻特別講義Ⅰに引き続き、複合材料の設計方法、成形方法、評価方法、さらに複合材料の実用化に要される低コスト化技術や品質保証技術についても学習する。

目標：複合材料の特徴を理解したうえで、目的とした複合材料を適切な方法で設計し、成形できる。成形した複合材料が目的の性能を有していることを適切な方法で評価できる。

本科目では、ディスカッション形式による討論・レビュー・検討、および発表の時間を多く設けています。

【日程・内容】

「高信頼ものづくり専攻特別講義Ⅰ」 科目代表者：鵜澤 潔

回	内容	担当(敬称略)	時間	日程
1	概論：コンポジット構造物の実用化技術 (コース全体概要と成形技術) (講義)	鵜澤 潔	①08:40-10:20 ②10:35-12:15	5/17 (土)
2	マトリックス樹脂 ① (講義)	西田 裕文	①08:40-10:20 ②10:35-12:15	5/24 (土)
3	マトリックス樹脂 ② (講義)	西田 裕文	①08:40-10:20 ②10:35-12:15	5/31 (土)
4	複合材料の試験・評価 (講義)	小笠原 俊夫	①08:40-10:20 ②10:35-12:15	6/14 (土)
5	繊維強化複合材料(概論から設計へ) (講義)	影山 和郎	①08:40-10:20 ②10:35-12:15	6/21 (土)
6	アプリケーション事例 (スポーツ分野)(講義)	谷口 憲彦	①08:40-10:20	6/28 (土)
	アプリケーション事例 (ガラス繊維の特性とアプリケーション事例～ガラス繊維の未知なる魅力～)(講義)	平山 紀夫	②10:35-12:15	
7	アプリケーション事例(自動車分野) (講義)	漆山 雄太	①08:40-10:20	7/12 (土)
	アプリケーション事例(輸送車両 構造と接合)、課題説明 (講義)	布谷 勝彦 (鵜澤 潔)	②10:35-12:15	
8	前期のまとめ 課題発表・ディスカッション	鵜澤 潔	①08:40-10:20	7/26 (土)

「高信頼ものづくり専攻特別講義Ⅱ」 科目代表者：鵜澤 潔

回	内容	担当(敬称略)	時間	日程
1	複合材料適用技術 概論 (導入)	鵜澤 潔	08 : 40-09:20	9/27 (土)
	複合材料適用技術 概論	関戸 俊英	09 : 20-10 : 40	
	航空機複合材料量産部品の品質保証と設計データに関して	中島 正憲	10 : 55-12 : 15	
2	ディスカッション (試験片の作成) 試験片の製作 (積層成形)	植村 公彦 佐久間 忠 乾 伸晃 長橋明臣 織田志保 鵜澤 潔	①13 : 00-14 : 40 ②14 : 55-16 : 35 ③16 : 50-18 : 30	10/4 (土)
3	試験 ディスカッション (評価)	石田 応輔 長橋明臣 織田志保 鵜澤 潔	①08 : 40-10 : 20 ②10 : 35-12 : 15	11/1 (土)
4	複合材料部材の設計 (講義) 複合材料部材の NDT 技術 (講義) 設計作業・発表	布谷 勝彦 白井 武広 石田 応輔 鵜澤 潔	①08 : 40-10 : 20 ②10 : 35-12 : 15	11/8 (土)
5	成形品の製作	植村 公彦 佐久間 忠 乾 伸晃 長橋明臣 織田志保 鵜澤 潔	①13 : 00-14 : 40 ②14 : 55-16 : 35 ③16 : 50-18 : 30	11/15 (土)
6	成形品の試験 ディスカッション (評価、総合)	石田 応輔 鵜澤 潔	①13 : 00-14 : 40 ②14 : 55-16 : 35 ③16 : 50-18 : 30	11/29 (土)

【講師陣 (講義順)】 (所属：令和 7 年 1 月現在)

鵜澤 潔 金沢工業大学 大学院高信頼ものづくり専攻 教授
 西田 裕文 金沢工業大学 大学院高信頼ものづくり専攻 教授
 小笠原 俊夫 金沢工業大学 大学院高信頼ものづくり専攻 客員教授
 (東京農工大学工学研究院先端機械システム部門 教授)
 影山 和郎 金沢工業大学 大学院高信頼ものづくり専攻 教授
 谷口 憲彦 (株) アシックス スポーツ工学研究所フューチャークリエーション部長
 平山 紀夫 金沢工業大学 革新複合材料研究開発センター 客員教授
 (日本大学生産工学部機械工学科 教授)
 漆山 雄太 金沢工業大学 革新複合材料研究開発センター 客員教授
 (名古屋大学ナショナルコンポジットセンター 特任教授)
 布谷 勝彦 金沢工業大学 革新複合材料研究開発センター 上席研究員
 関戸 俊英 金沢工業大学 産学連携室 教授
 中島 正憲 金沢工業大学 革新複合材料研究開発センター 研究員
 白井 武広 金沢工業大学 革新複合材料研究開発センター 上席研究員
 石田 応輔 金沢工業大学 革新複合材料研究開発センター 研究員
 植村 公彦 金沢工業大学 革新複合材料研究開発センター 主任技師
 佐久間 忠 金沢工業大学 革新複合材料研究開発センター 主任技師

乾 伸晃	金沢工業大学	革新複合材料研究開発センター	主任技師
織田 志保	金沢工業大学	革新複合材料研究開発センター	技師
長橋 明臣	金沢工業大学	革新複合材料研究開発センター	技師

8. 受講人数

- ・特別講義Ⅰ：20名程度
- ・特別講義Ⅱ：10名程度

応募多数の場合、ⅠおよびⅡの両者を受講する方を優先します。

9. 受講資格

大学を卒業した者または外国において学校教育における16年の課程を修了した者のほか、本学大学院において、個別の入学資格審査により大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者。

※個別の入学資格審査により出願を希望される方は、出願に先立ち資格審査を行いますので、必要書類をご請求ください。（申請書提出期日：令和7年2月28日（金）必着）

10. 出願期間・提出書類

出願受付期間：令和7年4月1日（火）～4月11日（金）（消印有効）

※検定料の納入および下記の提出書類を出願受付期間内に到着するよう簡易書留などで送付してください。

（1）提出書類

- ① 科目等履修生申請書〔本学所定の用紙〕
- ② 履歴書（上記①とは別に履歴書が必要）
- ③ 学部卒業証明書（修士課程・博士課程修了の方も学部の卒業証明書が必要）
- ④ 検定料振込金受領書〔本学所定の用紙〕（検定料納入済みのもの）のコピー

※受講をご希望の方は、出願に必要な書類を下記の問い合わせ先に請求してください。

（2）結果通知

合格通知を4月18日（金）に本人宛に郵送にてお知らせします。

（3）手続書類

- ① 写真台紙（写真1枚貼付）〔本学所定の用紙〕
- ② 本人の氏名および生年月日を証明する住民票、又は住民票記載事項証明書
- ③ 履修料の振込依頼書〔本学所定の用紙〕

※出願・受講に際しては、本学の学則及び科目等履修生規程を遵守することとします。

※履修料の振込は4月30日（水）までにお願いします。振込依頼書（控）を提出していただく必要はありません。

11. 検定料・受講料

- ・検定料（願書出願時）：10,000円
- ・受講料（受講手続後、指定期日まで）：120,000円（※特別講義Ⅰのみ受講：60,000円）

12. 問い合わせおよび出願書類送付先

革新複合材料研究開発センター（ICC）事務室 田中（順）

〒924-0838 石川県白山市八束穂 2-2

TEL：076-276-3100（代表） E-mail：j.tanaka@neptune.kanazawa-it.ac.jp

以上